# 札幌市まちづくり戦略ビジョン審議会 第1回部会長連絡調整会議 ―3部会での議論の関連について―

参考資料

## 環境・エネルギー

●次世代エネルギーシステムの展開
・次世代エネルギーシステムの普及により、個別の建物の省エネ・創エネを推進する。
●環境負荷を低減する行動の促進
・地域におけるみどりの保全活動や子どもに対する環境教育を進める。

**【資料3】部門別二酸化炭素排出量**

●エネルギー産業の振興
・再生可能エネルギーを活用し、札幌圏で新たなエネルギーの供給を行い、エネルギーの移輸入を減らす。
●積雪寒冷地技術の活用
・札幌版次世代住宅など積雪寒冷地技術を活用し、域外の需要を開拓する。

**【資料5】域際収支からみた産業構造**

●都心部のエネルギーマネジメント
・エネルギー消費の大きい都心部において、自立分散型エネルギーネットワークを展開する。
●環境負荷の少ない都市構造の形成
・移動によるエネルギー消費の低減や循環型社会の構築など、環境負荷の少ないコンパクトな都市構造を形成する。
●次世代エネルギーシステムの展開（再掲）

**【資料8】都心のエネルギー消費**

## 地域・コミュニティ

## 経済・雇用

●コミュニティビジネスによる地域課題の解決
・女性の労働力を活用するため、地域において女性が働きやすい環境づくりを進める。これによりコミュニティビジネスが多く立ち上がり、地域課題の解決が促進される。

**【資料2】女性の労働力**

●歩いて暮らせるまちづくりの推進
・身近な生活サービスの充実や住み替えなどにより、歩いて暮らせるまちづくりを推進する。
●郊外住宅地の人口減少への対応
・将来的な人口減少を見据えた郊外住宅地のあり方を検討していく。

**【資料4】統計別人口増加数**

## 都市構造・空間

●都心の魅力向上
・魅力的な都心の空間を創出し、世界に発信する。
●ものづくり産業群の集積
・札幌圏で新たにものづくり産業の工場集積を促進する。
●広域交通ネットワーク環境の充実
・空港や港湾との広域連携ネットワークのインフラ整備

**【資料6】札幌圏における産業団地の集積**
**【資料7】札幌圏の交通・物流ネットワークの状況**

**●共通して踏まえるべき重要な視点**
**人口規模の考え方・・・人口減少の流れは想定しつつも、経済の活性化により人の流れを作り、人口減少のスピードを食い止める。**

**【資料1】総人口の動向**